

みずほCustomer Desk Report 2025/01/10 号(As of 2025/01/09)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	158.44
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	158.17	1.0314	163.09	1.2360	0.6211
SYD-NY High	158.38	1.0320	163.22	1.2363	0.6215
SYD-NY Low	157.59	1.0284	162.40	1.2239	0.6173
NY 5:00 PM	158.08	1.0299	162.89	1.2307	0.6198
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,635.20	106.84	日本2年債	0.6400%	▲0.0100%
NASDAQ	19,478.88	▲ 10.80	日本10年債	1.1700%	0.0000%
S&P	5,918.25	9.22	米国2年債	4.2640%	▲0.0209%
日経平均	39,605.09	▲ 375.97	米国5年債	4.4543%	▲0.0071%
TOPIX	2,735.92	▲ 34.08	米国10年債	4.6883%	▲0.0039%
ｼｺｺﾞ日経先物	39,630.00	▲ 390.00	独10年債	2.5310%	0.0070%
ロンドンFT	8,319.69	68.66	英10年債	4.8060%	0.0090%
DAX	20,317.10	▲ 12.84	豪10年債	4.5010%	▲0.0050%
ハンセン指数	19,240.89	▲ 38.95	USDJPY 1M Vol	10.48%	▲0.11%
上海総合	3,211.39	▲ 18.77	USDJPY 3M Vol	10.43%	0.02%
NY金	2,690.80	18.40	USDJPY 6M Vol	10.32%	▲0.02%
WTI	73.92	0.60	USDJPY 1M 25RR	▲1.01%	Yen Call Over
CRB指数	300.49	3.11	EURJPY 3M Vol	10.55%	0.10%
ドルインデックス	109.18	0.09	EURJPY 6M Vol	10.50%	0.04%

東京	東京時間のドル円は158.17レベルでオープン。オープン前に発表された本邦11月毎月勤労統計が予想を上回ったことでドル円相場は下落していたが、仲値にかけてはドル買い優勢となり下落幅を縮小。その後は実需のドル売りフローもあって軟調に推移し、157.77まで下押し。日銀が公表した「地域経済報告」は1月会合での利上げを後押しするほどの内容ではなく、市場は円売りで反応。結局、158.12レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、158.12レベルでオープン。本日はカーター元米大統領の国葬で米株が休場で、米債市場も早めのクロスとなる中で、米金利が若干下がるのにつれてドル円も上値重く推移。157.74レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2314レベルでオープン。英国債金利の急上昇が引き続きテーマとなる中、立ち上がり1.2239まで下落。その後は反発し1.2294レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は158円台前半でスタート。本邦11月毎月勤労統計が予想を上回った事を受け、市場は円買いで反応し、157.77まで下落。その後158.30付近まで戻す場面もあったが、米金利の低下が重しとなり再度反落し、157.74レベルでNYオープン。本日は特段注目の米経済指標の発表を予定していない中、低下していた米金利の再上昇を受け買い戻しの展開となり、158円台を回復し、158.15まで戻す。午後はカーター元米大統領の国葬を控える中、158.10付近で動意乏しい推移が続き、158.08レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.03台でスタート。1.0284まで下落する場面もあったが、その後は独11月貿易収支が予想を上回った事や、米金利の低下を背景に反発し、1.0303レベルでNYオープン。午前中は先述の米金利の上昇が上値を抑え、1.0292までじり安で推移。午後は1.03台ちょうど付近を中心とした狭いレンジ推移が続き、1.0299レベルでクロス。

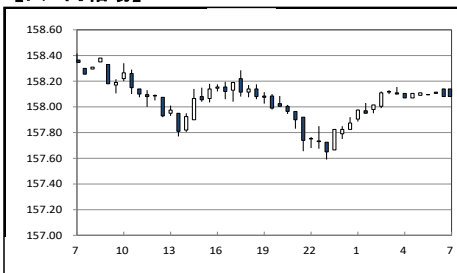
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月9日	09:30	豪 小売売上高(前月比)	11月 0.8%	1.0%
	09:30	豪 貿易収支	11月 A\$7079m	A\$5550m
	10:30	中 CPI/PPI (前年比)	12月 0.1%/-2.3%	0.1%/-2.4%
	16:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	11月 1.5%	0.5%
	19:00	欧 小売売上高(前月比)	11月 0.1%	0.3%

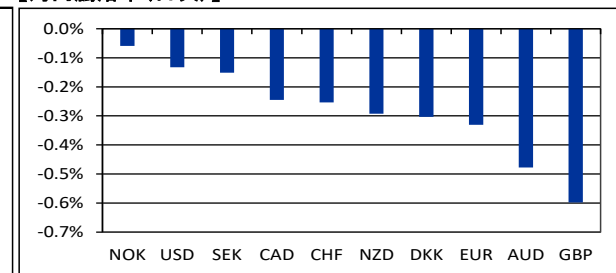
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月10日	14:00	日 景気一致指数・速報	11月 115.3	116.8
	16:45	仏 鉱工業生産(前年比)	11月 -1.3%	-0.6%
	16:45	仏 製造業生産(前年比)	11月 -	-1.4%
	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	12月 165k	227k
	22:30	米 平均時給(前月比/前年比)	12月 0.3%/4%	0.4%/4%
	22:30	米 失業率	12月 4.2%	4.2%
1月11日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	1月 74	74

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	157.50-159.00	1.0250-1.0400	162.00-163.80

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は158円を挟み、70銭ほどのレンジ内での推移。東京時間に発表された日銀地域経済報告も1月日銀政策決定会合における予想を大きく動かすことはなく、ドル円も反応は限定的。海外時間も重要な経済指標の発表はなく、本日の米12月雇用統計を控え様子見ムードで、小幅な値動きに終始した。

堅調な米労働市場がマーケットのコンセンサスとなりつつある状況で、市場ではFedによる利下げペースの鈍化が既に見込まれており、本日の米12月雇用統計が予想を上回った場合はドル円の上昇は限定的か。一方で予想比悪化した場合、マーケットの織り込みとの乖離からドル円は下方への値幅が出やすいだろう。ただし、1月日銀会合での利上げ見送りの可能性は相応に高いと思われる中、積極的な円買いには動きづらく、ドル円は現状の水準へ回帰する展開を予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。